

第 2 章

重点戦略プランの取組

第2章 重点戦略プランの取組

1 第2期実行計画 重点戦略プラン全体の実施結果

第2期実行計画における重点戦略プランの実施結果は、80.2%の施策について目標を達成または目標を上回って達成し、おおむね順調な進捗でした。

(1) 重点戦略プランの概要

重点戦略プランは、実行計画期間に展開する施策のうち、特に重点的・戦略的に取り組むことにより、大きな施策成果の達成や課題の解決を目指すとともに、他の施策を牽引し、新総合計画全体の着実な推進を先導していく施策について、9つのプラン（図表2-1参照）に取りまとめたものです。

また、9つのプランのもとに位置付けたアクションプログラム及び172の施策計画は、計画期間において実現を目指す目標を具体的に設定するとともに、その達成に向けて重点的な予算配分や執行体制の整備を行うこととしています。

＜図表2-1 第2期実行計画 重点戦略プランの構成及び内容＞

プラン名	内 容
プラン1 安全・安心な地域生活環境の整備	市民の安全・安心な地域生活を確保するために、市民の関心が高い分野である防災や防犯などの施策に取り組むものです。
プラン2 支え合いによる地域福祉社会づくり	高齢社会をともに支え合う「地域福祉社会」を実現するために、多様な居住環境整備や介護予防、さらにシニア世代の能力を地域で活かす取組など、持続可能なしくみづくりに向けた施策に取り組むものです。
プラン3 総合的な子ども支援	「総合的な子ども支援」を推進するために、保育環境の整備や教育改革の推進などの施策に取り組むものです。
プラン4 環境配慮・循環型の地域社会づくり	環境に配慮した持続型社会の実現に向け、川崎の持つ特徴や個性を活かしながら市民との協働による施策に取り組むものです。
プラン5 憩いとうるおいの環境づくり	緑豊かな環境の創出に向け、市民・事業者との協働により緑の保全・創出・育成に取り組むものです。
プラン6 川崎の活力を生み出す産業イノベーション	川崎の産業活力を高めるために、競争力強化に向けた産業イノベーションを促進するとともに、立地活動環境を向上させることによって企業立地を誘導する戦略的な取組を進め、さらに今後大きな市場拡大が見込まれる新産業分野の創業促進、育成に取り組むものです。
プラン7 都市拠点・ネットワークの整備と川崎臨海部の再生	首都圏全体における拠点機能や基盤形成の動きを踏まえながら、本市の地理的優位性を活かした「広域調和・地域連携型まちづくり」を推進するものです。
プラン8 川崎の魅力を育て発信する取組	川崎が持つ特徴や長所、地域資源などを有効に活かしながら、市民がいつまでも愛着と誇りを持てるまちづくりと、本市のイメージアップを図る施策に総合的に取り組むものです。
プラン9 市民自治と区役所機能の拡充	自治基本条例の基本理念に基づき市民自治の拡充を推進するとともに、参加と協働によるまちづくりや、地域の課題解決のための中心的役割を果たす区役所の機能を高める取組などを進めるものです。

(2) 実施結果の総括

第2期実行計画期間における9つの重点戦略プランの取組については、全施策計画172のうち2（1.2％）が目標を下回りましたが、**138（80.2％）が目標をほぼ達成または上回って達成し、全体としては順調に進捗**することができました。

一方で、社会経済環境など、施策を取り巻く状況の変化等に対応するため、計画期間中に計画策定時の目標を変更した32（18.6％）のうち1（0.6％）が目標を下回りましたが、31（18.0％）が目標をほぼ達成または上回って達成しました。（図表2-2・2-3・2-4参照）。

なお、第2期実行計画については、タウンミーティングやパブリックコメント手続など、市民・議会との意見交換を経て策定したものであり、目標達成に向けた取組を着実に推進することが重要です。こうした中、社会経済環境の変化に的確に対応するため、計画策定時の目標を変更する際には、その施策を取り巻く現状と課題を整理し、市長を本部長とする「総合計画策定推進本部会議」で変更後の目標を確認し、課題の解決に向けた取組を推進してきました。

第3期実行計画の策定にあたっては、変更後の目標の妥当性や残された課題等について検証し、課題の解決に向けた取組を改めて計画に位置付けています。

＜図表2-2 第2期実行計画重点戦略プラン 達成状況区分結果＞

達成状況区分	内 容	施策計画数	構成比	
1	目標を大きく上回って達成	0	-%	
2	目標を上回って達成	6	3.5%	138 (80.2%)
3	目標をほぼ達成	132	76.7%	
4	目標を下回った	2	1.2%	
5	目標を大きく下回った	0	-%	
小 計		140	81.4%	
2*	変更後の目標を上回って達成	1	0.6%	31 (18.0%)
3*	変更後の目標をほぼ達成	30	17.4%	
4*	変更後の目標を下回った	1	0.6%	
小 計		32	18.6%	
合 計		172	100%	

＜図表2-3 参考：目標変更後の達成状況区分結果と当初目標に対する達成状況区分結果＞

目標を変更した32の施策計画について、当初目標に対する達成状況を分析したもの

達成状況区分	内 容	目標変更後の達成状況	当初目標に対する達成状況	構成比	
2	目標を上回って達成	1	5	2.9%	20 (11.6%)
3	目標をほぼ達成	30	15	8.7%	
4	目標を下回った	1	12	7.0%	
合 計		32	32	18.6%	

＜図表２－４ 第２期実行計画 重点戦略プラン別 進捗状況区分内訳＞

プ ラ ン 名	施 策 計画数	達成状況区分								
							目標変更後			
		1	2	3	4	5	2*	3*	4*	
プラン１ 安全・安心な地域生活環境の整備	22	0	1	17	0	0	0	4	0	
プラン２ 支え合いによる地域福祉社会づくり	17	0	0	14	1	0	0	1	1	
プラン３ 総合的な子ども支援	26	0	0	22	0	0	0	4	0	
プラン４ 環境配慮・循環型の地域社会づくり	21	0	2	17	0	0	0	2	0	
プラン５ 憩いとうるおいの環境づくり	17	0	1	11	1	0	0	4	0	
プラン６ 川崎の活力を生み出す産業イノベーション	18	0	0	12	0	0	0	6	0	
プラン７ 都市拠点・ネットワークの整備と川崎臨海部の再生	17	0	1	8	0	0	0	8	0	
プラン８ 川崎の魅力を育て発信する取組	18	0	1	16	0	0	1	0	0	
プラン９ 市民自治と区役所機能の拡充	16	0	0	15	0	0	0	1	0	
合 計	172	0	6	132	2	0	1	30	1	
	100.0%	0.0%	3.5%	76.7%	1.2%	0.0%	0.6%	17.4%	0.6%	

※進捗状況区分の内容

区 分	内 容	該 当 例
1	目標を大幅に上回って達成	・目標に明記した期日よりも相当早く達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに大きく貢献した。 ・目標に明記した内容よりも相当高い水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく上回った。
2	目標を上回って達成	・目標に明記した期日よりも早めに達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに大きく貢献した。 ・目標に明記した期日どおり達成し、明記した内容よりも高い水準であった。 ・目標に明記した数値を上回った。
3	目標をほぼ達成	・目標に明記した期日、内容どおりに達成した。 ・途中で多少の遅れはあったものの、期日には間に合う形で、目標に明記した内容どおりに達成した。 ・目標に明記した数値とほぼ同じであった。 ・おおむね適正に処理し業務執行に支障がなかった。
4	目標を下回った	・目標に明記した内容は達成したが、期日が遅れた。 ・目標に明記した期日どおりであったが、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を下回った。 ・所定の期日に間に合わないなど、業務を適正に処理できなかった。
5	目標を大きく下回った	・目標に明記した期日よりも遅れ、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく下回った。
2*	変更後の目標を上回って達成	・社会状況の変化等により「第２期実行計画の目標」を変更したが、変更後の目標に明記した期日、内容を上回って達成した。
3*	変更後の目標をほぼ達成	・社会状況の変化等により「第２期実行計画の目標」を変更したが、変更後の目標に明記した期日、内容どおりに達成した。
4*	変更後の目標を下回った	・社会状況の変化等により「第２期実行計画の目標」を変更したが、変更後の目標に明記した期日、内容を下回った。

2 第2期実行計画 重点戦略プラン別の実施結果

9つの重点戦略プラン別の実施結果の概要を、次ページ以降にまとめました。それぞれの記載内容の見方は次のとおりです。

